

# 浦添市卓球協会

## 1 設立年月日

平成13年（2001年）3月18日

## 2 設立の経緯

卓球専門部としての活動は、中頭郡として県民体育大会へ参加していたとのことであるが、詳しいことについて不明である。昭和48年頃より浦添市としての活動をしているが、本格的に昭和59年頃から県民体育大会の選手の確保と練習場所及び情報交換の場所として浦添市の同好会を結成した。しかし平成に入り協会設立の話が持ち上がったが立ち消えとなった。平成11年（1999年）より再び協会設立の話が持ち上がった。各地区の卓球協会も発足し皆に進められ、様々な意見はあったが、平成13年（2001年）3月18日役員を、石垣伸太郎氏他の方々に依頼し結成に至った。

## 3 協会役員

会 長	石垣伸太郎
副 会 長	謝敷秀三
理 事 長	豊平尚子
事務局長	高嶺繁夫
会 計	平敷成美
監 事	宮良行雄・佐久田朝啓
常任理事	玉城栄徳・中嶋弘明
	棚原洋子



決意新たに浦添市卓球協会の役員の面々  
(平成13年3月)

## 4 卓球専門部のあゆみ

浦添市の頃より県民体育大会へは、中頭郡の一部として参加していた。

昭和48年（1973年）、専門部長の仲西義勝氏が中心となり県民体育大会へ参加。しかし、翌年浦添市体育協会の役員が辞任し活動は停滞した。

昭和50年（1975年）、専門部長に石垣伸太郎氏が就任し、自治会対抗大会を開き卓球を広める機会を設けた。第10回大会から学生大会も開催し、中学生131名、高校生24名、一般も含め220名の参加で大会は盛り上がった。

昭和59年（1984年）、専門部長が宮良行雄氏に引き継がれた。宮良氏は卓球同好会を結成し浦添市卓球の活性化に努め、県民体育大会でも上位の成績を修めるようになり卓球も盛んになってきた。

平成2年（1990年）、専門部長が謝敷秀三氏に引き継がれた。同年の日中友好協会設立40周年記念行事の一環として、中国の姉妹都市泉州市とチームを組み、北京で行われた卓球大会に選手として謝敷秀三氏、上原芳子氏とともに参加した。

平成4年（1992年）日中国交正常化20周年記念の友好都市交流卓球大会には、泉州市の選手とチームを組んで、選手として石垣伸太郎氏、謝敷秀三氏、豊平尚子氏が参加し日中の友好を深めた。



試合風景（平成4年12月）



一般代表選手と役員（日中友好大会）

平成9年（1997年）専門部長を佐久田朝啓氏が引き継いだ。同年には、姉妹都市蒲郡市から卓球交流団が浦添市へ、翌平成10年（1998年）には浦添市から蒲郡市へ訪問し、交流を深め現在も続いている。



蒲郡市との交歓会（平成9年）



蒲郡市との交歓会（平成13年10月）

平成13年（2001年）3月18日念願の、浦添市卓球協会が設立され、市の卓球関係の活動は協会中心となり、積極的に取り組んでいる。

平成14年（2002年）8月、日中国交正常化30周年記念行事として、友好都市交流卓球大会が北京で行われた。今回は中学生の交流で男子は港川中3年生の比嘉峰生君、女子は仲西中3年

生の城間優美さんが市内の選考会を勝ち抜き選手として、コーチ兼監督として協会から豊平尚子氏が参加した。試合は予選リーグを勝ち抜き決勝トーナメントに進み、初めての勝利をおさめた。



中学生代表選手と役員（中日友好大会＝平成14年8月）

## 5 年間行事

(1) 市体育協会主催で市卓球協会主管の大会

①浦添市自治会対抗卓球大会

（個人戦は県民大会の予選第30回開催）



浦添市自治会対抗卓球大会風景（平成13年7月）

②浦添市学生卓球大会

中学生卓球大会（20回開催）

高校生卓球大会（16回開催）

小学生卓球大会（12回開催）

(2) 市卓球協会主催の大会

うらそえオープン卓球大会（年2回開催）



第1回うらそえオープン卓球大会風景  
(平成13年10月)

## 6 県民体育大会

昭和58年（1963年）第16回大会までは、中頭郡の一部として参加していたが、昭和48年（1973年）第26回大会より、浦添市として参加し現在に至っている。

## 7 今後の課題と展望

本協会が設立され、2年目を迎える。

協会主催のうらそえオープン卓球大会も第3回大会まで開催、参加数も第3回大会には260名余にもなった。大会毎に参加数も増加し、活動も活発になってきた。

今後、協会の運営と県民大会、県大会での上位入賞を図るため、以下の内容を課題としている。

### (1) 底辺の拡大

小学生や中学生卓球の活性化を図る。

(特に女子生徒の確保)

### (2) 練習場の確保

常時皆で集まって練習できる施設と情報交換場所の確保。

### (3) 浦添市選手の強化

小中高一般と連携した選手育成と強化計画の取り組み。

### (4) レク卓球の普及

生涯スポーツとしての市民が気軽に卓球が出来るよう普及活動。

### (5) 役員相互の連携

役員増加と多くの人々が大会に関わりを持ち、運営に当たる連帯感と信頼関係の推進。

浦添市自治会対抗卓球大会 栄光のあしあと

回	競技 年度	西暦	自治会名	男 子 個 人			女 子 個 人							
				一般	30代	40代	50代	60代	一般	30代	40代	50代		
1	昭48年	1973		石垣伸太郎										
2	昭49年	1974												
3	昭50年	1975	茶山	川満 洋										
4	昭51年	1976	茶山	川満 洋										
5	昭52年	1977	茶山	嘉陽宗孝										
6	昭53年	1978	茶山	親富祖博										
7	昭54年	1979	屋富祖											
8	昭55年	1980		石垣伸太郎										
9	昭56年	1981		石垣伸太郎										
10	昭57年	1982	茶山	石垣伸太郎										
11	昭58年	1983	マハナツ	名嘉村太										
12	昭59年	1984												
13	昭60年	1985			石垣伸太郎									
14	昭61年	1986	内間	武井和雄		比嘉一夫								
15	昭62年	1987	大平	名嘉村太		鈴木								
16	昭63年	1988	大平	名嘉村太		宮良行雄								
17	平元年	1989	前田	仲西盛博		岸本 清	比嘉一夫							
18	平2年	1990	勢理客	又吉		玉城栄徳	伊志嶺安亨							
19	平3年	1991	大平	当山 学		宮良行雄	比嘉一夫							
20	平4年	1992	宮城	川名辰司		石垣伸太郎	参加無し							
21	平5年	1993	内間	仲西盛博		泉 健	比嘉一夫							
22	平6年	1994												
23	平7年	1995	当山	柳原弘文		石垣伸太郎	参加無し							
24	平8年	1996	大平	当山 学	佐久田朝啓	宮城正勇	比嘉国男							
25	平9年	1997	大平	仲西盛博	佐久田朝啓	宮城正勇	島田勝男							
26	平10年	1998	前田	仲西盛博	中嶋弘明	玉城栄徳	宮良行雄							
27	平11年	1999	前田	親泊 徹	佐久田朝啓	玉城栄徳	石垣伸太郎							
28	平12年	2000	前田	親泊 徹	佐久田朝啓	古波蔵保欣	謝敷秀三							
29	平13年	2001	前田	親泊 徹	佐久田朝啓	江口淳生	玉城栄徳							
30	平14年	2002	前田	親泊 徹	仲西盛博	上原 栄	謝敷秀三	石垣伸太郎						

# 浦添市内学生大会 栄光のあしあと

回	競技 年度	西暦	団体の部		中学			男子			女子			中学		高等		小学校
			男子	女子	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	男子	女子			
1	昭57	1982			仲西盛博	森山浩次	西原正太	松川美佐子	又吉尚子	田場由紀子	佐久田朝啓	吉山尚子						
2	昭58	1983			平良浩一	仲西盛博	仲村重樹	比嘉利香	吉長真希子	末ささおり								
3	昭59	1984	浦添	仲西	平良征也	国吉真功	仲西盛博	神村涼子	比嘉利香	吉長真希子								
4	昭60	1985	港川	浦添	砂川	向井禎也	国吉真功	池原	神村涼子	大城								
5	昭61	1986	港川	浦添	久高卓也	浜本朝一	向井禎也	具堅麻美	宮城倫子	山川加代子								
6	昭62	1987	港川	浦添	松田紀彦	船越健樹	松田敦	崎浜綾乃	上江洲涼子	真喜屋智子								
7	昭63	1988	仲西	浦添	与那覇忠	外間大志	山田健太郎	金城貴子	与那嶺洋子	西原朝子								
8	平元	1989	仲西	浦添	赤嶺光昭	与那覇忠	嘉手苺直人	糸数陽子	金城貴子	富山綾子								
9	平2	1990	港川	浦添	比嘉良	嶺井 工	比嘉 孝	末吉尚美	名城美奈子	久場律子								
10	平3	1991			手登根純	石川 拓	嶺井 工	山川真代	末吉尚美	名城美奈子								
11	平4	1992			山城忠幸	手登根純	比嘉真也	与儀あずさ	山川真代	銘苺亜希	外間大志	赤嶺征人	宮良信行					
12	平5	1993			国吉 弘	山城忠幸	大城拓也	石川 薫	与儀あずさ	稻福理恵	楠本宗孝	平敷成美	宮良信行					
13	平6	1994			手登根勇人	棚原 優	徳嶺庄一郎	野崎裕子	石川 薫	前濱 綾	知念正人	平敷成美	謝敷孝幸					
14	平7	1995			識名盛史	宮里正紀	棚原 優	新垣紗代	仲本桂子	石川 薫	慶世村清准	山川真代	謝敷孝幸					
15	平8	1996			石川健太	識名盛史	与那覇啓太	佐久川美咲	新垣紗代	照屋利奈	知念正人	前濱 綾	前田真哉					
16	平9	1997			棚原良太	山田孝平	識名盛史	名城綾乃	佐久川美咲	新垣紗代	与那覇啓太	横田まゆみ	村吉裕葉					
17	平10	1998			松元光平	棚原良太	山田孝平	高江洲ゆみ	与儀夏希	高江洲里枝	備瀬信治	翁長翔子						
18	平11	1999			棚原正人	与古田慎	中原京介	松田未来	高江洲ゆみ	石川美砂	山田孝平	高江洲里枝	佐久田朝行					
19	平12	2000			比嘉峰生	宮城良典	上地敬幸	儀間奈都貴	松田未来	高江洲ゆみ	山田孝平	前里昌美						
20	平13	2001			大城智史	比嘉峰生	佐久川正伍	長堂美咲	儀間奈都貴	松田未来	中原京介	石川美砂						
21	平14	2002			長田紀亮	寿 真実	比嘉峰生	知名志保	上地 舞	伊波智代	中原京介	杉山真弓						

浦添市自治会対抗卓球大会近年の成績表

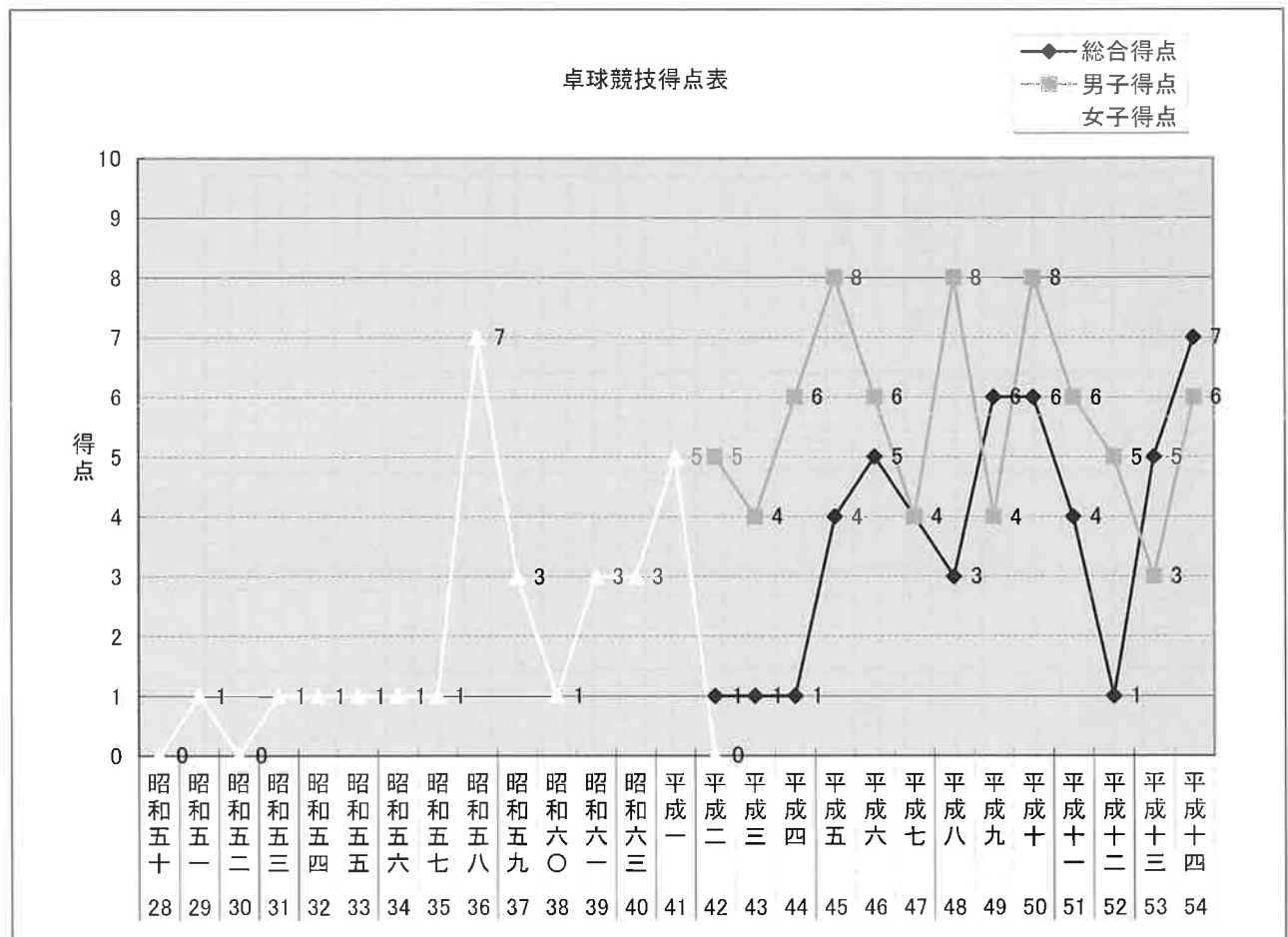
大会数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回
元号	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
西暦	1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
参加自治会数	5	●資料なし	3	●なし	6	3	6	6	3	7	6	7	8	5	6	5	9
1 牧港																	
2 小湾																	
3 屋雷祖										5位							
4 仲西					6位						6位	3位	準優勝	3位	6位	5位	5位
5 前田					3位	3位	6位	5位		準優勝	4位	参加	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝
6 安波茶																	
7 経塚	4位				5位		5位										
8 陸運管					優勝	優勝							8位	準優勝	4位	4位	3位
9 仲間																	
10 宮城	5位						優勝	4位		3位	5位	参加					
11 大平			優勝		準優勝	準優勝	3位	6位		4位	優勝	優勝	6位	4位	3位	3位	4位
12 沢岬																	
13 当山										優勝	3位	準優勝	3位	5位			8位
14 西原					4位			準優勝	準優勝		準優勝						参加
15 伊祖							4位										
16 港川																	
17 城間																	
18 内間	3位		3位					優勝				参加					
19 広栄団地																	
20 栄山団地							準優勝										
21 盛ヶ丘																	
22 浦城																	
23 ニュータウン																	
24 牧港ハイッ																	
25 グリーンハイッ																	
26 浅野浦																	
27 前田公務員住宅								3位									
28 港川崎原																	
29 上野																	
30 マチナトタウン	優勝																
31 浦西団地	準優勝																
32 仲森			準優勝							6位					準優勝		6位
33 安川団地																	
34 当山ハイッ																	
35 浦添ハイッ													7位		5位		

# 沖縄県民体育大会における浦添市選手団の成績

## 卓球競技（昭和28年～）

浦添市 昭和48年～

回	年	元号	市の成績			回	年	元号	市の成績		
			男子	女子	混成				男子	女子	混成
26	1973	昭和48			不参加	42	1990	平成2	1	5	
27	1974	昭和49	不参加			43	1991	平成3	1	4	
28	1975	昭和50			不参加	44	1992	平成4	1	6	
29	1976	昭和51			1	45	1993	平成5	4	8	
30	1977	昭和52			不参加	46	1994	平成6	5	6	
31	1978	昭和53			1	47	1995	平成7	4	4	
32	1979	昭和54			1	48	1996	平成8	3	8	
33	1980	昭和55			1	49	1997	平成9	6	4	
34	1981	昭和56			1	50	1998	平成10	6	8	
35	1982	昭和57			1	51	1999	平成11	4	6	
36	1983	昭和58			7	52	2000	平成12	1	5	
37	1984	昭和59			3	53	2001	平成13	5	3	
38	1985	昭和60			1	54	2002	平成14	7	6	
39	1986	昭和61			3	55					
40	1988	昭和63			3						
41	1989	平成元			5						



# 浦添市卓球協会規約

## 第1章 総則

(名称・所在地)

第1条 本会は浦添市卓球協会と称し、事務所を理事長所在地に置く。

(目的)

第2条 本会は、卓球の普及発展及び技術の向上を図るとともに、会員相互の融和と体力並びにスポーツ精神の育成を目的とする。

(事業)

第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 年間計画に基づく競技大会、講習会、研修会の開催
- (2) 市民の卓球活動に関する指導、援助及び普及宣伝
- (3) その他、大会の目的達成のために必要事業

## 第2章 役員

(組織)

第4条 本会は、本会の趣旨に賛同する各種団体及び市内在住の卓球愛好者をもって組織する。入会及び脱会は、所定の用紙をもって常任理事会に報告する。

(役員)

第5条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事長 1名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 常任理事 若干名
- (6) 理事 若干名
- (7) 会計 1名
- (8) 幹事 2名

(役員を選任)

第6条 本会の役員は、役員総会で選任する。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時はその会務を代行する。
- (3) 理事長は、事務局を統轄し、常任理事会の決定に従い会務を執行する。
- (4) 事務局長は、常任理事会その他の会合に関する事務的業務及び本会運営に必要な事務的業務を行う。
- (5) 常任理事は、常任理事会の委員として常時業務を分掌し、業務の遂行を図る。
- (6) 理事は、常任理事会を補佐し、会務を遂行する。
- (7) 会計は、本会の出納に関する業務を行う。
- (8) 監事は、本会の業務及び会計を監査する。

(名誉会長・顧問)

第8条 本会は、必要に応じて名誉会長、顧問を置くことができるものとし、常任理事会の推挙により会長がこれを委嘱する。名誉会長、顧問は重要な会務に関する諮問に応じる。

(役員の仕事)

第9条 本会の役員の仕事は2年とし、再選を妨げない。欠員により選任された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

## 第3章 会議

(役員総会)

第10条 役員総会は、会長が招集し、毎年4月に開催する。必要に応じて臨時役員会を開催することができる。議長は会長が務める。

2 役員総会は、会長、副会長、理事長、常任理事、理事をもって構成する。

(常任理事会)

第11条 常任理事会は、必要に応じて会長が招集し、その議長にあたる。

2 常任理事会は、会長、副会長、理事長、常



任理事、事務局長、会計をもって構成する。

(理事会)

第12条 理事会は、会長、副会長、理事長、常任理事、理事、事務局長、会計、監事をもって構成する。

(会議の成立)

第13条 会議は、構成員の過半数の出席がなければ成立しない。ただし、出席できない場合は、委任することができる。

2 会議の議決は出席者の過半数で決し、可否同数の場合は、議長がこれを決する。

#### 第4章 会計

(収入)

第14条 本会の収入は、市体育協会からの助成金、選手登録料、大会参加料、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日までとする。

(決算)

第16条 本会の会計収支については、監事の監査を受け、役員総会の承認を受けなければならない。

#### 附 則

この規約は、平成13年4月1日から施行する。